

JARL

香川クラブ報

No. 384 平成24年8月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングの報告

DE JA5TOP

四国の梅雨も明け、連日35度前後の猛暑の中クラブ恒例の夏のフィールドミーティングが7月28日JH5LYW三好会長の別宅で行われました。参加された方は見たと思いますが会場近くの土手ののり面にはJA5YDEの歓迎文字が今年も三好会長の手で作られていました。会長のさりげない、しかし手間の掛かる心使いに感謝・感謝です。



早い方は17時前から会場入りして準備をされていたようで飲み物はスチロール冷蔵庫に氷水で冷やされ夜の照明も準備万端！参加者も順次集まる中、焼肉用の堅炭に着火作業が始まった。私も手伝ったのですが毎年のことで慣れているせいか少々強引でビールを手持ちする紙ケースに火をつけ、堅炭の上に置き小型のハンディ送風機で風を送るだけでパチパチと火花が飛ぶがおもしろいように2台のバーベキューコンロに火がつ

いた。(昔、備長炭に着火するのに1時間も待たせたことを思い出していました。)

参加者もほぼ揃い開宴時間の19時になろうとするが三好会長の姿が見えない！少し前に電話があり会場を離れたようである。そこは皆さん手馴れたもので三木副会長から「会長が戻られたら挨拶をしてもらってから始めましょう」の声にそれぞれ飲み物を酌み交わし、乾杯開宴となりました。少したって会長が戻り、あらためて挨拶。

今回のクラブ報で詳しく投稿されている通り、初めての社員総会とこれからのJARLの大変さの話を聞かされました。JA5AHM天野名誉会長をはじめJA5UY長尾OMも昨年に続いて参加！大きなスイカをもって来られてたいへんお元気そうな笑顔、笑顔でした。また、丁度この会場のすぐ北の平和公園を中心に4月30日に行われたARDF大会で高いところから飛び降りて足首を骨折してまだ完治してない某局長さんも足を引きずりながら出席されて楽しいひと時を過ごしました。今はノンアルコールもあり、車で来られている人もいましたが21時頃から順次流れ解散となり、私も迎えが来て楽しかった場をあとにして帰宅となりました。



**JA5UY/JA5AHM/JA5IJL/JA5TOP/JA5UVT/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JE5PB0/JF5ICA/JG50BX
JJ5CAE/ゲスト:JA5GDN 鵜川 OM**

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 第一回定時社員総会に参加して

JH5LYW 三好伸幸

平成 23 年 11 月 1 日をもって、日本アマチュア無線連盟は一般社団法人として組織改正が行われました。

以前の社団法人と大きく変わったのは社員制度が取り入れられ、組織の最高議決機関である総会は社員によって決定される事になったことです。

社員はすでに選出された 132 名（定数は支部選出社員 54、地方本部選出社員 84）です。

総会は、かつては各地域持ち回りで開催され、四国では 4 回（愛媛県 2 回・高知県・香川県）開催されております。

各地域が特色を出し一般会員がたくさん参加し、一大イベントとして毎年盛大に開催されており、香川県では 1988 年に「瀬戸大橋総会」の愛称で香川町にあるマツノイパレスにおいて盛大に開催されました。



しかし、今後の総会は特に変更がない限り東京で開催され、また一般の会員は総会に参加（傍聴席で見学は可）することができなくなりました。

今回は第 1 回目の定時社員総会ということもあり、社員 132 名中 128 名の出席と 1 名の議決権行使書・委任状の提出があり、関心の高さが伺えました。

会場は都心に近い千代田区神田にあるベルサール神田というビルで開催され、理事はもちろん傍聴者や理事予定者など含めたくさんの方が会場を埋め尽くしました。

会議は、JA5MG 稲毛会長のあいさつに続き、議長団が選出され総会成立審査（過半数以上の出席）などを経て議事に入りました。

平成 23 年度は、社団法人から一般社団法人に移行した関係から、第 1 号議案の予算・決算については、移行前と移行した後の 2 つに分かれており非常に解りにくいものでした。

また、事業や支出を見直し経費節減に努めてきたようですが、まだ赤字財政が続いており平成 24 年度は更なる赤字解消に向け努力しなければならぬと思いました。



質問についてはあらかじめ書面での提出が決められており、質問状に添って質疑応答があると言うものでしたが質問状に関連したものであれば一般質問もできるシステムになっていました。

1 号議案については賛成多数で承認され、続いて第 2 号議案の役員選任に移りました。

配布された理事候補者の経歴など記載された一覧表のうち、2 名は氏名以外は白紙、もう 2 名は至極簡単な内容で、今総会で理事に承認を受

けて、形はどうであれ J A R L のために仕事をして行こうという気概があるのかと疑問を感じました。

当初から、一番問題になると思われていた議案だけあって異様な雰囲気の中、質疑応答などがありました。

特に某グループが J A R L の組織改変をうたい、支部組織の不要論を上げていたことに対して「支部の存廃について、理事候補者全員の見解を聞きたい」との質問があり、出席社員多数の賛同があり議長・現理事などが協議することになりました。

次期理事候補者が全員前列に並び、支部の存廃について一人ひとり回答があり、支部は必要であると全員が回答しました。



役員の選任方法について一括採決か個別採決か質問がありましたが、議長は規則に乘っ取って但し書きの一括採決は採用せず個別採決を決定しました。

選挙で選ばれた理事候補者を、会員の中の一部社員が再度可否を決定することに疑問は持ちましたが、法律上認められている権利なら行使すべきと判断しました。

選出方法は挙手で、議長団の判断でおこなわれ、可否の決定ができない場合のみカウントするという方法で、理事候補一人ひとりについて採決がおこなわれ結果は下記表のとおりとなりました。

| | 氏名 | コールサイン | 備考 | 承認 | 不承認 | 棄権 | 結果 |
|---|--------|--------|---------|------|-----|----|-----|
| ア | 草野 利一 | JA1ELY | 全国理事 | 41 | 81 | 7 | 不選出 |
| イ | 吉沼 勝美 | JA1NVF | 関東地方本部 | 68 | 53 | 8 | 選出 |
| ウ | 日野岳 充 | JE1KAB | 推薦理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| エ | 高尾 義則 | JG1KTC | 全国理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| オ | 長江 和夫 | JJ1KAV | 推薦理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| カ | 木村 時政 | JA2HDE | 東海地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| キ | 長谷川 良彦 | JA3HXJ | 関西地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| ク | 久木田 晴美 | JR4OZR | 中国地方本部 | 41 | 77 | 11 | 不選出 |
| ケ | 稲毛 章 | JA5MG | 全国理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| コ | 森田 耕司 | JA5SUD | 四国地方本部 | 54 | 55 | 20 | 不選出 |
| サ | 河喜多 勝 | JA6BXA | 九州地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| シ | 宮川 香枝子 | JF6MIT | 全国理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| ス | 山之内 俊彦 | JA7AIW | 東北地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| セ | 阿部 弘行 | JA8FXG | 北海道地方本部 | 47 | 67 | 15 | 不選出 |
| ソ | 前川 公男 | JA9BOH | 北陸地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| タ | 伊部 雅一 | JA0OZZ | 全国理事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| チ | 高橋 哲也 | JF0JYR | 信越地方本部 | 賛成多数 | | | 選出 |
| ツ | 松村 恒男 | JA1RTG | 監事 | 賛成多数 | | | 選出 |
| テ | 永井 暉久 | JA3DKW | 監事 | 賛成多数 | | | 選出 |

この結果、中国、四国、北海道で地方本部長が不在となることになり、理事の選出方法とともに大きな問題を抱える事になりました。

その後、第 3 号議案 役員報酬、第 4 号議案 名誉会員の推挙について質疑の後、賛成多数で可決され議事を終えることができました。

議事の後、報告事項として平成 23 年度事業報告、平成 24 年度収支予算・事業計画などが報告され 18 時 24 分に閉会となりました。

一般社団法人として初めての総会であり、興味を持って、また選出していただいた四国の代表としての責務を感じながら最後まで臨みましたが、JARL の現状を考えるとつくづく将来に不安を感じるものでした。また、役員選任に対しては一部グループを排除しようと露骨な態度や発言を取る方も見受けられました。

個人的には私も賛同できない部分がありますが、現状打破という方向から考えれば聞く耳は必要なのではないかと思っています。

社員としての責任上、私が取った態度も明らかにしておく必要がありますので報告しておきます

今回の役員選出について、私は草野氏と久木田氏を不信任としました。

理由としては、支部の存続は認めたものの今後に含みを持たせるものであること。ARDF 始め一部の分野を JARL から切り捨てること、QSL カード転送の受益者負担などに加え、当初配布された理事候補者の経歴等をあえて空欄にし、選挙で選ばれているとは言え、総会に出席した社員達に挑戦とも取れる態度であったからです。

役員選出結果を見ますと、現体勢に異を唱えるグループのメンバーであっても、真摯な態度で臨んでいる方は承認されており、社員に挑戦的態度を取った 4 名が不承認と言う結果を見ても、私と同じ考え方の社員が多かったということではないでしょうか。

意見は意見として、改革は改革として、どうどうと意見を述べ議論することは誰も否定はしないと思いますが、理事会などで決定したことであっても自分達の意見以外は聞かない、従わない、覆すでは、少なくとも私は賛同できるものではありません。

クラブ内にも、私の下した結論に異論がある方もいるかと存じますがご理解くださいますようお願いします。

また、質問なり、ご意見などありましたらいつでもクラブ会長としてでなく、四国選出の社員としてお問合せください。



なお、総会後に開かれた理事会において、JA5MG 稲毛 OM が一般社団法人日本アマチュア無線連盟の会長に再任されました。

大変な時期の舵取りで、労苦は衆目の一致するところであります。

JARL 香川クラブとしては、できる限りの協力と応援をして行きたいと存じます。

会員各位におかれましても、今後の一般社団法人日本アマチュア無線連盟の発展と稲毛会長の今後のご活躍にご協力をお願いいたします。

好きか嫌いか

J H 5 E Z B 三木

最近お客様から「パソコンが立ち上がらない」「ウインドウズが起動しない」と声をかけられます。呼ばれて訪問するとコンセントが抜けていたり、CDがパソコンのユニットに挿入されていたりします。

CDがユニットに挿入されていた場合、状況にもよりますがバイオスのブートに立ち上がりの優先順位がCDになっていれば化け文字がモニターに出てウインドウズが起動しません。

ゴールド8、ネロなどのCDやDVDのコピーソフトでウインドウズの大切な立ち上がりファイルをドラッグして削除したり、想像のつかない事をして壊したりしています。

階層を知らない人やパソコンをよく解らない人がウインドウズを使用してもうまく動かないし、何回直してもすぐ壊してくれます。

話が変わりますが第1級アマチュア無線技士はどうすれば合格するのでしょうかと質問されます。努力と勉強以外ありません。色々と話を聞いてみますと家庭の事情とか、仕事が忙しいとかで受験申請書も出していません。これも論外です。まず受験申請書を出してから家庭の事情や仕事の忙しさなど一つ一つクリアして頑張ってください。

私の受験の時は高松松山自動車道も無く松山まで6時間ほどかかる時代でした。試験日も平日で民間人である私は色々な事情もたくさんあり苦勞しました。一回で受かると思わないで何回でもチャレンジして頑張ってください。受ければ1級アマチュア局です。

パソコンもアマチュア無線も好きか嫌いかです。

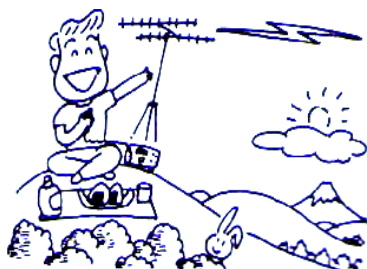
コンテスト参加報告

「JA5YDE」がコンテストに参加しました。

オールJA5コンテスト(7/21~22)

| バンド | 交信局数 | マルチ |
|--------|------|-----|
| 3.5MHz | 43局 | 26 |
| 7MHz | 191局 | 42 |
| 14MHz | 11局 | 8 |
| 21MHz | 10局 | 8 |
| 28MHz | 21局 | 14 |
| 50MHz | 1局 | 1 |
| 合計 | 277局 | 99 |

Op.JI5XTP



JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ対抗部門があるコンテストに参加した時には、サマリーシートの登録クラブ対抗欄に

| | |
|---------|-----------|
| 登録クラブ番号 | 36-1-1 |
| 登録クラブ名称 | JARL香川クラブ |

と記入するようにお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラブの活性化のため、どしどしコンテストに参加しましょう。

コンテスト大好き！！

DE JI5XTP

開催されるコンテストも多種多様で J A R L 主催コンテストから地方支部主催コンテストそしてクラブ主催コンテストなどがある。コンテストナンバーも多種多様で都府県支庁ナンバー、送信出力コード(P:5W 以下、L:5~10W 以下、M:10~100W 以下、H:100W 超)、年齢、オペレータネーム、従事者免許習得年、連番号などを組み合わせて送信する。たとえば先般開催されたオール J A 5 コンテストの送信ナンバーは 5 9 9 3 6 0 1 M (シグナルレポート+ J C C +送信出力) となります。

私はコンテストの開催日、開催時刻や得点方法などを知るためにコンテスト専用のホームページ“C Q C Q C Q . O R G”を活用している。このホームページは月間のコンテストカレンダーを掲載しており、月ごとに開催されるコンテストが一目でわかるのでたいへん重宝しています。

コンテストの醍醐味は短時間で数多くの局と交信し高得点を得ることであるが、自分に合ったスタイルで受信能力を最大限に発揮してミスコピーを少なくすることだと思う。高得点を得るために高速交信(599+コンテストナンバー)に徹している局もいるが、私はコンテストであっても挨拶で始まり 7 3 で終わるスタイルに終始しています。

私が一番好きなコンテストは“A 1 コンテスト”や“K C J コンテスト”である。このコンテストは主催者がコンテスト参加者の提出したログを照合し、相互にログが一致している場合のみ得点とマルチになる。コールの不一致、交信時間の不一致、コンテストナンバーの不一致、ログ不提出などを照合するので、いかに正確に送受信しているかなどの判断材料になります。

まだまだ未熟な私ですがこのようなコンテストに参加をして自分の受信能力を高めたとい今日も何らかのコンテストで C Q を連呼しています。

製作技術講習会のご案内

今年の製作技術講習会は実験用安定化電源ユニットで入力 5V から 13V で、出力 1.5V, 3V, 4.5V, 5V, 6V, 9V です。皆様の参加をお待ちしています。

記

1. 日 時 平成 2 4 年 9 月 9 日 (日) 10 時～17 時
2. 場 所 丸亀市綾歌町栗熊西 1638 栗熊コミュニティセンター (旧綾歌町農村環境改善センター)
3. 参加費 ¥2,000 円予定 (当日集金)
4. 準備物 ハンダごて (15～30W、)、こて台、ニッパー、ラジオペンチ等を持参下さい
5. その他 ケース付を検討中です
6. 申 込 往復葉書または E-mail で
〒761-

平賀 正明 方 製作講習会係
E-mail 受付は

7. 締 切 平成 2 4 年 8 月 31 日 (金) 必着
・定員 (20 名) になりしだい締め切りますので、お早めにお申し込みください。

クラブ報の原稿案内及び送付先

前月号（377）から原稿の依頼書を送付させて戴いております。クラブ報に依頼書が同封されておりましたら、ご賛同戴き原稿を下記までお送りくださいますようお願いを申し上げます。

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。

原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送付先：E-mail

Fax

郵送先

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成64年目(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。

また、平成24年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

JARL香川クラブ報

| | | | |
|-------|--------|----|----|
| 発行責任者 | JH5LYW | 三好 | 伸幸 |
| 編集者 | JA5TFJ | 横田 | 寿夫 |
| | JA5TOP | 平賀 | 正明 |
| | J15VUZ | 市原 | 義博 |
| | J15XTP | 坂内 | 信洋 |